

美浜町国民健康保険第2期データヘルス計画 概要版

平成31年3月

1 計画策定の背景

データヘルス計画は「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」に、特定健康診査等実施計画については「高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）」に基づき策定されるものです。

これまで本町では、平成20年度から生活習慣病の予防、早期発見・早期治療に向けて、「特定健康診査等実施計画」（第1期：平成20年度～平成24年度、第2期：平成25年度～平成30年度）、「美浜町国民健康保険データヘルス計画」（平成28年度～平成30年度）を策定し、特定健康診査等の保健事業を実施してきました。

今回、「美浜町国民健康保険データヘルス計画」を見直しするに当たり、PDCAサイクル（計画・実施・評価・改善）に沿ったより効率的・効果的な国民健康保険事業の実施及び評価を行うことができるよう特定健康診査等実施計画との一体化を図ります。

2 計画の趣旨

本計画では、健康・医療情報を活用しながらターゲットを絞った保健事業を展開し、生活習慣病の予防をはじめとする被保険者の健康増進や医療費の適正化への取組み等、網羅的に国民健康保険事業を進めることを目的としています。被保険者の健康寿命の延伸と適正な国民健康保険事業の運営を目指し、事業を展開していくため「美浜町国民健康保険第2期データヘルス計画」を策定することとしました。

3 計画の位置づけ

本計画は、国民健康保険法に基づく、町のデータヘルス計画として位置づけるとともに、計画の推進にあたっては「第5次美浜町総合計画」をはじめ、美浜町第2次健康づくり計画「元気ばんざい！みはま21計画」、「美浜町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画」との整合性を図り、「美浜町国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画」と一体的に推進します。

4 計画の期間

本計画の計画年度は、2019年度から2023年度までとします。

5 実施体制

本計画は、厚生部の住民課、健康・子育て課及び福祉課が主体となり、庁内関係部署や、関係機関と連携し、共通認識を持って、課題解決へ取り組み、効率的な事業実施や改善について、積極的に取り組みます。

6 計画のデータ取得方法

本計画のデータは、国・愛知県・同規模保険者との全国統一基準での比較及び分析の幅を広げるために、国保データベースシステム（KDB）のデータを中心に使用しています。

7 現状把握による課題抽出と計画の目標設定

本概要版では、本町の現状を把握した結果、抽出された課題について対応する計画と目標を次のとおり表しています。

分析結果に基づく課題

平均寿命と健康寿命の差が県、国よりも短い

1人当たり医療費が県を上回る

心疾患による死亡率が高い

重度の要介護認定者になる要因は心臓病が多い

メタボリックシンドローム該当者は県に比べ高い

脂質有所見者割合が県、国に比べ高い

特定健診結果が適切に活用されていない

特定健診の受診率が低く、生活習慣病のリスクの高い人が放置されている可能性がある

計画の目標設定

長期	健康寿命の延伸・要介護期間の短縮・医療費の削減
	<ul style="list-style-type: none"> 短期計画及び中期計画に取り組み、健康診査受診等による健康意識の向上と健康行動へのステップアップの促進とともに、生活習慣病の予防と早期発見・早期治療による健康寿命の延伸を図る。 健康寿命の延伸に伴い、要介護期間の短縮が図られる。 これらにより、医療費の削減につながる。

中期	生活習慣病の予防・基礎疾患の重症化予防
	メタボリックシンドロームの減少
	健康づくりを継続するための環境整備
	重症化予防への取組
	虚血性心疾患死亡率の減少
	糖尿病腎症による新規人工透析患者の抑制

保健事業の実施内容	
○	健診結果説明会の開催
○	特定保健指導の実施
○	健康相談・栄養相談・保健師相談の充実
○	健康マイレージ事業
○	元気ばんざい！みはま21計画ウォーキング推進事業
○	健康づくりリーダー養成事業
○	介護予防教室の開催
○	医療機関への受診勧奨
○	医療機関への受診勧奨者の把握
○	医療機関との連携
○	血圧・脂質・糖質が気になる方の教室の開催
○	再発防止の啓発リーフレット配布
○	元気ばんざい！みはま21計画推進事業（野菜摂取量増加）
○	OHbA1c8.0%以上の方への個別健康相談の開催
○	OHbA1c5.6%~7.9%の方への改善教室の啓発
○	治療中断者への個別連絡

短期	健診未受診者の減少及び新規受診者の増加 要治療者への医療機関受診勧奨
	特定健診受診率の向上
	特定保健指導の実施率向上
	要治療者への医療機関受診勧奨

保健事業の実施内容	
○	健診受診継続者及び未受診者への個別勧奨
○	同報無線・広報・CATV等の活用
○	若年層への受診勧奨
○	個別健診の促進を図る
○	対象者のフォロー体制の構築
○	保健指導に来所しやすい環境づくり
○	30代健診及び保健指導
○	精密検査早期受診勧奨・健康相談
○	地区別の健康づくり推進事業・情報啓発
○	医療機関との連携